様々な業界と職種のインターンを経験するべき２つの理由

大学生の皆様！様々な業界と職種を体験するためにとにかく、たくさんのインターンに行って下さい！

何故なら、まず、色んな職種を経験する事で、

・あなたに向いている職、得意な事

・あなたがやりがい感じる、好きになれる、情熱を持てる

そんな職種に出会う確率が上がります。

そして、色んな業界を経験する事で、

・色んな業界の知識が身に付き、多角的な視点を持てるようになり、貴重な人材になり、さらにイノベーションを起こせる人間になれる確率も上がります。

「終身雇用」と言う伝統が残る日本ではジョブホッピング（転職）する事がタブー（禁忌）とされています。しかし、様々な業界業種を経験するからこそ、手に入れる事が出来る視点があるのも事実。そしてこの視点の差が、ジョブホッピング天国であるアメリカと、そうではない日本とのイノベーションの差（アメリカ＞日本）に繋がるのではないでしょうか（仮説）？

伝統文化と言う物を変える事は非常に難しく、日本でジョブホッピングが出来る環境はすぐには出来ない。だが、やっとインターンシップ制度が出てきた日本で、時間と暇を持て余した大学生なら、インターンを通した疑似ジョブホッピングが出来る。

だから大学生の皆様！日本のため、日本の未来のために大学生の内に色んな業界と職種を経験して、就職面接の時には「私は１５社でのインターンを経験しました。業界も職種も様々で、インターンを通して自分の強みを理解すると同時に、多角的な視点を身に付けました。この経験を活かせるのが御社だと思い、私はここにいます」とロジカルにクールにかましてやって下さい！

何はともあれ、私がもう一度、大学生に戻れたら、インターンをたくさん経験しますね。日本のためどうたらこうたらでは無くて、自分自身の能力スキル価値、就職率、そして何よりも己の生存率を上げるため。